

の扉の開閉の時間が早くて困った。このエレベーターは奥行きが浅く横向きで出入りしなければならなかったため、車いすでの乗り降り時が大変だった。

それでエレベーター管理会社に連絡をして、ドアの開いている時間を一番長くするようにしてほしいと直接頼んだ。私はこのマンションの2階に住んでいて、ドアストッパーをつけていたが、朝起きて外へ出ていくのが不安で毎日不便だった。ただ、自室の部屋は狭い方が目が行き届き、ヘルパーさんに指示をしやすかった、という良いこともあった。

・引越しの体験

公営住宅の車いす利用者の住宅へ、6年前から申込みを行っていた。大阪市や大阪府の公営住宅の募集はよくあるが、車いす住宅の募集はあまりない。過

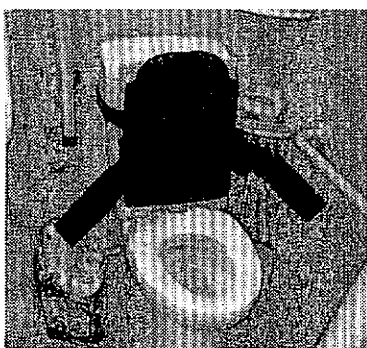
去の申込みの回数の考慮はなかったが、諦めずに申込みをして今回当選した。

引越しの準備を進めるため、引越しの見積もりを業者に頼むこととした。初めての経験で、なぜか少し楽しみだった。最初の業者に見積りを依頼しいろいろ話をしたが、すぐに契約はしなかった。他の業者と費用を比べてたり、引越し当日の派遣人数を聞いたり、障害者に対する対応で決めたいと思っていたから。複数の業者から、荷造りから荷解きまでお任せコースで、同じ条件で見積りをお願いした。業者によつて費用の差はあったが、

検討した結果、住宅供給公社の案内状に同封されていた業者をもとに決めた。業者と交渉したことで少し安くなり、自分で判断する良い経験ができた。

・新しい家

新しい家は、玄関は引き戸で、外出用車いすと室内用車いすが置ける広さがある。室内はどこにも段差がなく、楽に移動することがができる。また、間取りは2LDKで広く、各部屋にインターホンが設置されている。ドアも引き戸で、とにかく広く快適。お風呂やトイレも十分過ぎるほどの広さがある。また、電話やファクスなども機能的に設置して使いやすかった。勝手口からベランダに出ると、駐車場へつながっていて便利になっている。



安全ベルトの付いたトイレ

今まで狭くて動きづらいことや大変なことが多くあったが、今は本当に快適な生活が出来て感謝している。

新しい家の玄関や、車いすで洗い場も入れる風呂場、安全ベルトの付いたトイレなど、写真を見せていた。だきながら快適な生活の説明をしていただきました。

お話のあと、参加者からお話を聞きました。

「待った甲斐があり、反面うらやましい。」

「自立されていて、たのしい。」

「行動力、実行力がすごい。」

ずっと前から一人暮らしをさせていて、ここでは語りつくせない苦労があったと思います。その経験で育まれた生きる力を感じた（サロン・あべの）6月の出会いでした。

（参加者19名 山村貴司）

美智子のこんな話

岸田美智子

DVD「はながゆく」をみて!!

最近、私は「はながゆく」というDVDを見ました。このDVDは、赤坂はなさんという重度心身障害者の方の就職活動を追いかけた記録です。この、はなさんは、私も大阪市立大学などで、ときどきお会いするのですが、車椅子でコミュニケーションはととても難しく、顔や表情や仕草などで、周りにいる人が読み取っていきます。食事は、口から食べる事は難しいので、いつも、鼻から管を入れての気管栄養です。今22歳で、ヘルパーと一緒に、24時間介護で一人

暮らしを始めています。彼女の周りにはいつも、何故か、仲間や友人が集まって、出会いが絶え間なく続いていく楽しい生活をされているようです。そんな車椅子の彼女が今、ヘルパーさんと一緒に、就活に忙しい日々を送っています。ある大学の異文化コミュニケーションの授業では、先生のアシスタントとして授業を手伝っています。学生達が、自分達と違うコミュニケーション方法を持った、はなさんと、どうやってコミュニケーションを取っていくかを体験していきます。最初は、どうしたら良いのか分からない学生達も、どんどん関わろうという態度に、何故か、自然と変わっていきます。中には、いつまでたっても関わろうとしない(関わり方が分からないので諦めているのかも知れませんが)学生や無視している学生もいるそうで

すが、そんな自分に、学生自身が、気が付く事が出来る場を、この授業では、はなさんから学んだ事になるのです。このDVDの中では、学生達一人一人が、はなさんから聞き出した情報を基に、はなさんの事を紹介する場面が映っていました。このように、はなさんがいる事によって、この授業は成り立っています。そして、このような学生達の実体験は、今後の学生達の人に、少なからず影響を与えていける授業だと私も思います。この大学では、はなさんへの授業料として、一回3000円支払われています。まだまだ、アルバイト的ですが、はなさんの仕事が、この社会で、仕事として評価されていく可能性が出てきています。このように、重度障害者の労働の形もいろいろの可能性が生まれてきています。

はなさんは、この他にも、ある幼稚園で保育士さんの助手として働いたりしています。この幼稚園では、園児募集の活動にも、はなさんが車いすでも回ったりしてアピール力を生かして働いたりしています。

私の周りでは、生活保護制度を利用して地域で自立生活を送っている仲間も多くなります。生活保護制度を利用する権利は障害者にもありますが、そこにとどまらず色々な日中の過ごし方や経済的自立にどんどんチャレンジしていったらいいと思う日々です。

さて、はなさんは、今後どんな会社に就職できるのか?とても楽しみですね!!



大きな河

大きな河（かわ）があつて、そう、「川」というより「河」という感じですね。ずっと遠くまで流れているんです。

そこに、私は気づいたときには流されていました。ふわつと顔を川面（かわも）に出していましたが、潮（おぼ）れる心配はなかつたですね。生まれたときから、そうだったのですから、逆にここが河だつてことは後から気がつくくらいです。

流れのそばには父と母がいました。父と母の間について、河に流されながら、いったい私があのこと何を考えていたんだか、全く思い出せないんです。

同じ年頃の仲間が、ふわふわと近づいて

きて、やがて私は父や母からは離れていきました。離れていったという意識もなかつたかもしれない。夢中になって泳いでいただけのような気がします。

そして、ふと周りをみると、父と母はずっと遠くに浮かんでいました。でも近くに行こうと思えば、いつでも行くことはできました。だから、私はまた自由にあちこちを流れていました。

流れていく間に、いろんな人と隣り合わせになりました。ずっといつしよにいろのかなと思つた人もいましたけど、たいていは、しばらくすると離ればなれになりました。きつと私をつつむ流れが、そういう定めを私に与えたのでしょうか。

そのうちに、あの人と出会つて、私たちの間に二人の子どもが生まれました。子どもは川面に、ふつと浮かんでくるんですよ。ああ、私もきつとこんなふうになんて生まれてきたんだろうなと思ひました。

長いこと流れていると、いろんなことがありますね。昔いつしよにしばらく流れていた人と、また流れが近くなつて、再会することがあるんです。顔に深い皺（しわ）が刻まれ、髪の毛は薄くなり、ずいぶん老いたものだと思ひましたが、お互い様です

ね。私もすっかり老けてしまいました。

そして、父が、いま川面から消えようとしています。もう顔半分は水の中にあるので、表情を読み取るのも難しくなつていいます。そのうちにふつと沈んでしまうのでしょうか。さようなら、お父さん。私もいままでに本当にたくさんの方が、こうやつて沈んで消えていくところを見してきましたが、あなたは私の命の半分を与えてくれた人であり特別な人でした。しかし、あなたが沈んだあとも、河は流れ続け、そして私は、あなたが沈んだところに瞬時も立ち止まることを許されず、そのまま流されていくことでしょう。

私たちは、川面に浮かんだ泡のように生まれ、しばらく浮かんだあとは、濡れて疲れた木の葉のように静かに沈んでいきます。この果てしなく広い河の底には、これまで死んでいった者とこれから生まれる者が、きつと仲良く並んで眠っているのでしょうか。

だから、お父さん、心配しないでください。これからは、生まれたところに帰っていくだけなのですから。ずっと前に生まれたときには何もわからなかつたように、また何もかもわからなくなつて帰つていけばいいのですよ。

（知）

晴れのち晴れ

稲垣恵雄

■百合の花

七月の花といえば朝顔、月見草、百日紅、ハイビスカス、プーゲンビリア、などいろいろあるが、中でも山野を歩いていて高さ1メートル程の先端に香りの良い独特の美しさの百合の花が目につく。

百合は種類も多く、形や花の色もさまざまである。歳時記によると、百合は清楚で野原に咲く姫百合は優しく、鬼百合は野趣に富み、白百合は純潔を表す。その他鹿の子百合、鉄砲百合、黒百合、早百合などがあるが、それぞれに趣きがあって、誰からも親しまれている。

先日、知人からカサブランカの花をいただいた。カサブランカも百合の一種で、1



メートル以上の高さになり、白色で2～3個の花をつける。知人が帰られると、早速、妻がカサブランカの花を花瓶に入れて、リビングのサイドボードの上に置いてくれた。たとえ一輪の花でも人の心をなごませ、部屋を明るくすると言われるように、カサブランカの花を見ても身も心もいやしてくれるような気がする。たゞこの花は臭いがきついので気分を悪くしたり、嫌がったりする人もあるという。おかげで私たちは臭いには強い方なのでなんともなかった。

百合の花を見ていると、好きな人や愛する人に百回出会えるということから「百合」と書くそう。だから現在、恋人や好きな人がおる人はどんどん百合の花を見られたらいいと思う。

お知らせ

〈サロン・あへの〉8月の出会い

○内 容：バザーのお店「さろん亭」出店

く人に、品物に出会える楽しみを見つけに来てください

○日 時：8月1日(日)午後3時～6時

○場 所：あへのカーニバル会場「なんでも市」通り

〔大阪市阿倍野区文の里1-1-40、阿倍野区役所裏「工芸高校グラウンド」〕

*お願い：家に眠っているタオルや石鹸、食器、日用品などありましたらご提供ください。また、販売のお手伝いをしていただける方、よろしくお願ひ申し上げます。

○問合せ先：TEL06-6691-1028

(富田慶子)

中村かずみ

家族でアメリカ！ ケンタッキー州滞在記

たちちよつと多めに等々、毎回頭を悩ませていました。

その点、メニュー通りに払うだけのファーストフードは楽ちんです。

もちろん味はこつてり量多め野菜少なめ。

それでも肉やパンズが違ってか、日本のチェーン店より美味しく感じることも。レパリーのハンバーガーや、クッキーが乗ったデザートピザ、青いケーキといった見慣れないメニューには驚きました。バッファロー肉のピザにもー(バッファローは野生でヘルシーで人気なんだとか。強い塩コショウで臭みはなかったです)

サービスの違いもいろいろ楽しみました。

週末朝のホワイト・キャスルは、大人1人につき2人まで子供が無料！小3小5中1(当時)の食べ盛りが無料だなんてお得でしょう？でもセールには要注意、半額でなく、同じ値段で2個来たりします。元々量が多いのに、食べきれません。

セットの飲み物も、日本ならコーラかフアントカ決めますが、ケンタッキーでは機械から自分で注ぐので各種飲み放題でした。

チップが必要なレストランでも飲み物は

安くて、始めに一杯頼めば何度でもお代わりできます。それどころか、働きもののウエイターは飲みかけのジュースを勝手に満杯のグラスと交換！支払いが一杯分と確認するまではドキドキさせられました(ケンタッキーの人が日本で食事をしたら、ドリンクの小ささにまずびつくり、何杯もお代わりを頼んで請求書にまたびつくりすることになるでしょう)

ただ、食事はともかくオマケには不満でした。

お馴染みマクドナルドの「ハッピーセット」、子ども向けメニューにつくおまけの包装には各国語で説明書きがあるので、てっきり世界中で同じとばかり思っていたのですが。アメリカ式「ハッピーミール」のおまけは、つぶれたぬいぐるみに底のないほ乳瓶と、粗末もいところ。TVアニメのキャラクターグッズは造りはましでも、3人兄妹に同じものをくれました。CMでは6種類あったのに、選べないなんて。

当時の子供たちには大事件でしたから、今

アメリカの食事といえば、ファーストフード。

マクドナルドやドミノ・ピザと、馴染みのチェーン店もあり、子連れでも気楽によく利用しました。

何より日本人に楽なのは、チップが要らないことです！

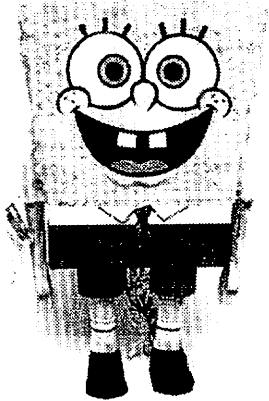
普通の店だとテーブルごとにウエイターが決まっています。サービスは行き届くかも知れませんが、チップを渡さなくてははいけません。支払い担当の主人が、会計の5%〜15%を目安に計算して、働きがよかつ



真冬のサーティワン・アイス！
これでも一番小さなサイズです。
コーンにもチョコがかかったものも。



イタリア料理のファーストフードで、
S家のお子さん達と。



でもマクドナルドのCMをみるとその話題に
なります。

でも、もうおまけを卒業した今思えば、
日本のおまけは無駄遣いなのかも？

アメリカではどこの食堂でもちよつとし
た塗り絵やクレヨン、ミニゲームを用意し
ていて、子どもが飽きて騒がない配慮があ
りました。持ち帰った小さなクレヨンでも
よくお絵かきをしたものです。ピカピカ光
って自動で動いたり喋ったりしなくても、
もつと素朴なもので充分なのかもしれませ
ん。きつとその分値段に乘せてあるのでし

ようし。

そのうちにチップの支払いにも（主人が）
慣れ、中華や寿司も食べ放題の店を見つけ
たりしてファーストフードにも行かなくな
りました。それでも、ケンタッキー州に住
むからにはと、ケンタッキー・フライド
チキン1号店・発祥の地を訪ねてきました
ので、またご紹介します。

〈映画紹介〉

「スポンジ・ボブ／スクエアパンツ・ザ
ムービー」

（2004年 87分）

海中のハンバーガー屋で働く男の子、スポ
ンジ・ボブが大活躍の
アニメーション！

身体がスポンジの主人公も仲間の海の生き
物たちも可愛くない。むしろ気持ち悪い絵
なのですが、米の小学生には大人気でした。
さて、ボブが働く店も、コーラは飲み放題
なんでしようか？



8月はどこのサロンの、
どのテーマが
お気に入りですか。
いい出会いしませんか。

■「サロン淀川」8月の出会い

日時：8月15日(日) 午後1時30分～4時
内容：大人に語る昔話
ゲスト：なんじゃもんじゃの会、浜口八千代さんとお仲間
場所：「やすらぎ」大阪市淀川区三国本町2-14-3
会費：なし
問合せ先：淀川区社会福祉協議会(ボランティア・ビューロー)
☎06-6394-2900

■「サロンにしよど」8月の出会い

日時：8月28日(土)
内容：未定
ゲスト：未定
場所：西淀川在宅サービスセンター「ふくいく」
大阪市西淀川区千舟2-7-7
会費：なし
問合せと申込み先：☎090-9864-9678(中本)

■ サロン「アイ」8月の出会い

日時：8月14日(土) 午後1時30分～4時
内容：だんじりと私(双極性障がい克服して)
ゲスト：磯野 太郎氏さん(メンタルケア心理士)
場所：生野区在宅サービスセンター「おかちやま」2階ボランティアルーム
大阪市生野区勝山北3-13-20
会費：なし
問合せ先：生野区社協(ボランティア・ビューロー)
☎06-6712-3101
○サロン「アイ」便りの音訳テープあります。
ご希望の方は西浦まで。
☎06-6757-8574(西浦)

■「サロンにし」8月はお休みです

■《てくてくすみよし》8月の出会い

日時：8月21日(日)
内容：飲み会
場所：あべのルシヤス1階「イタメシヤ ラ・パウザ」
参加費：2500円
申込み締切り日：8月15日(日)
申込みと問合せ先：山本篤江☎06-6692-8411
携帯☎090-5168-5977

■「サロン・つるみ」8月の出会い

日時：8月1日(日) 午後1時30分～4時30分
内容：「小さな朗読会」
～前にも後にも二度と出ることのない枝雀落語を三題楽しみましょう～
ゲスト：鶴見区視覚障害者朗読ボランティアグループ ひかり 様
場所：鶴見区民センター3階 [大阪市鶴見区横堤5-3-15]
会費：なし
問合せ先：鶴見区社協(ボランティア・ビューロー)
☎06-6913-7070

■「サロンいたみ」8月はお休みです

サロン・あべの毎月の感謝

カンパ、切手、はがき、お茶菓子等と、バザー用品のご寄贈ありがとうございました。

カスタネット、磯山幸枝、岡賀寿子、小西京子、田邊徳孝、中谷邦子、平岡太、松森美智子、宮崎隆正、森輝代、その他の方、

(敬称略)

<サロン・あべの>Vol.289 発行：平成22年(2010年)7月17日 定価¥100
編集人：<サロン・あべの>運営委員会 表題：中西利香・筆
事務局：〒545-0021大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 富田慶子方<サロン・あべの>
TEL・FAX06-6691-1028 郵便振替口座：サロン・あべの00950-9-26941
印刷：セルフ社〒546-0044東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDビル2F06-6719-8212
ホームページ：http://pweb.sophis.ac.jp/oka/salon/「サロン・あべの」でも検索できます